



# 新田だより 10月

豊中市立新田小学校  
第6号  
R5(2023).10.2



## 暑すぎたこの夏！

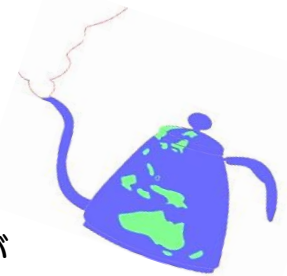
「カーボンニュートラル」から「カーボンネガティブ」へ

今年7月、国連のグテーレス事務総長が会見で「地球温暖化の時代は終わり地球沸騰化の時代が到来した」という言葉を残しました。

今夏、世界の平均気温が観測史上最高となったという衝撃的な報道もありました。

日本でも、気温が40℃を超える地域も増えていること、熱中症による救急搬送も昨年の同時期と比べて2.3倍となったこと、アメリカのデスバレーでは53℃を超える気温が観測されたこと、そして、ギリシャのロードス島での熱波による山火事の発生、ハワイのマウイ島の山火事等々は、地球沸騰化によるものだろうとされています。

地球沸騰化を食い止めるには、企業のCO2排出量削減の取組みが重要になってくることから、環境省は2020年10月に2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするという、「カーボンニュートラル」をめざすことを宣言しました。そして今、新たに「カーボンネガティブ」の考えが注目されています。



「カーボンネガティブ」とは、大気中に放出されるCO2排出量よりも大気から吸収するCO2吸収量の方が多い状態を指し、一方「カーボンニュートラル」は、CO2排出量とCO2吸収量の差を「実質ゼロ」にするというものです。CO2削減効果としては、CO2排出量よりもCO2吸収量が上回る「カーボンネガティブ」の方が効果大ということになります。

今、世界では、この「カーボンネガティブ」の積極的な取組みが注目されていて、企業では新たな「脱炭素」の目標を策定し2040年カーボンゼロ、2050年カーボンネガティブをめざした取組みが始まっています。

私たち人類の暮らしが持続できるよう、「自分事」としてしっかり受けとめ、自らの生活を改革しなければならないと改めて思います。

## 毎日の買い物行動が、 「私たちの未来を選択すること」につながる

～四年生がフードマイレージに挑戦！～

フードマイレージとは、食品の運搬に伴う二酸化炭素等の排出量の指標をいい、(単位：t・km) = 「食品の総輸送量 (t)」×「輸送距離 (km)」という式 (食品の輸送量に輸送距離をかけた値) で表されます。

例えば、10トンのジャガイモを50km輸送する場合のフードマイレージは $10 \times 50 = 500$  t・kmとなります。そして、この値が高いほど遠くの産地から送られてきていることになり、輸送に使われる車両等の燃料消費も多く二酸化炭素や窒素酸化物等の排出量の増加につながるというものです。

今回は、公益財団法人 公害地域再生センター(あおぞら財団)の研究者の方をお招きし、フードマイレージから脱炭素の必要性を学びました。

班に分かれて、食品カードを使い夕食献立を考える買い物ゲームに挑戦！



## 校外学習、宿泊行事の意義って何？

私が小学六年生で迎えた修学旅行の宿泊先は、大分県の別府でした。道中、北原白秋を生んだ福岡県柳川市では名物の川下りを見学。続いて、大分県中津にある福沢諭吉邸に立ち寄った後、やまなみハイウェイを通り別府に向かいました。

北原白秋のふるさと水郷柳川は情緒豊かな風景と柳並木道で有名。屋形船での川下りは、年間多くの観光客が訪れる名所となっています。一方、福沢諭吉は、慶応義塾大学の創始者であり、民間の立場から日本人の思想に多大な影響を及ぼし、新しい時代を切り開いた人です。

これらの情報は、授業等で学び知識として身につけたものです。この知識を基に、実際にその場に立つと、五感を通じて感じる新たな発見や感動、驚きや感銘等があるものです。

このように実際に見聞きすることで新たな情報が知識に加わり確かなものとなっていきます。

バスの車窓からみる九重連山に広がる雄大な草原は今でも鮮明に覚えています。

当時はバスガイドさんが同乗している時代で、名所にさしかかるとマイク片手に美しい声で流暢に説明をしてくれたり歌を歌ったりしてくれました。

残念ながら、別府温泉街にあった宿舎での記憶はほとんどなく、ふすま扉の狭い部屋で友達と枕投げをして騒いだ思い出だけが微かに残っています。

校外学習や宿泊行事は、教科学習等で得た知識を実際に現地へ赴き五感を使って体験します。この体験こそが確かな知識の裏付けとなっていくのです。

「知識を広げる」「集団生活のきまりを守れるようになる」「社会に生きる一人として守るべきルールを身につける」という生きた学びが校外学習や宿泊行事の目的の一つであり醍醐味でもあります。



# レイクスクールを終えた五年生

14 海の豊かさを  
守ろう



五年生が、9月14日（木）15日（金）に、琵琶湖岸にある近江八幡国民休暇村で、筏体験をはじめ飯盒炊爨、キャンプファイヤー、琵琶湖博物館見学等、一泊二日の体験活動を行いました。

## 筏 体 験



ESDの観点からも学ぶことが多かった二日間でした。

今回の琵琶湖畔での学びを後半のESD（SDGs）学習にどのように生かしていくのか期待したいです。

16 平和と公正を  
すべての人に



## 修学旅行に行ってきます！

10月5日（木）、六年生が広島方面へ一泊二日の修学旅行に出発します。

修学旅行は、六年生の児童にとって、小学校生活を締めくくる大きな行事となります。

新幹線で広島入りした後、広電に乗り平和公園に向かいます。平和公園では、昭和20年8月6日世界で初めて投下された原子爆弾について学習を深めます。

「原爆の子の像」の前でセレモニーを行い全校児童が折った千羽鶴を奉納します。また、広島平和記念資料館や公園内にある原爆の碑を巡りながら、戦争の悲惨さを知り、自分たちには、国際社会を生きる人として、平和の担い手となる役割があることを認識してほしいと思います。

平和公園での学習を終えた後、バスで宿舎グリンピア瀬戸内へ移動。部屋に荷物を入れ整理した後、大浴場へ入浴、夕食、そしてお土産の買い物と続きます。その後各部屋に戻り就寝。翌日は、宿舎を下ったところにある海岸（内海）で二人乗りのシーカヤックに挑戦。一方、宿舎内では伝統工芸の一つ熊野筆体験を行う予定です。

## 全国学力学習状況調査・すくすくテスト結果

今年度、六年生が参加した「全国学力・学習状況調査」の結果概要、並びに、五・六年生が参加した「すくすくウォッチ」の結果概要についてお知らせいたします。

### 「全国・学力学習状況調査」（国語・算数）

全体の傾向として正答数の分布は多い側に集中し、正答率についても、2教科共に全国平均正答率を上回った値を示しており良好といえます。

### 〇よくできている点

国語では、どの領域の結果も概ね良好です。特に「思考・判断・表現」の区分における、「話すこと」「聞くこと」について

特に良好な数値を示しています。日々の授業における自分の考えを話したり友だちの考えを聞き理解したりする学習活動の成果が伺えます。

算数においても、どの領域の結果も概ね良好です。無回答率も全国平均を下回っており、粘り強く問題に取り組む姿勢が育っています。

### 〇課題のある点

国語、算数において、与えられた図表やグラフ、図形などを用いて自分の考えを述べる問題では、全国平均と比較すると高い数値を示していますが、他の問題と比べて正答率が低い結果となっています。普段の学習の中で、自分の考えを伝えるために効果的な図表やグラフなどを選択し、それらを用いて発表する学習活動を今まで以上に充実させていく必要があります。

## 大阪府「すくすくウォッチ」

### 5年生（国語・算数・理科）

3教科とも正答数の分布は多い側に集中し、正答率についても、3教科とも大阪府平均を上回った値を示しており良好といえます。

### 6年生（理科）

正答数の分布は多い側に集中し、正答率についても大阪府平均を上回った値を示しており良好といえます。

### 5・6年生（わくわく問題）

正答数の分布は多い側に集中し、正答率についても大阪府平均を上回った値を示しており良好といえます。「ロボット掃除機の観察をきっかけとして、ロボットやAIに関連する諸技術やその活用に興味・関心を広げていく中で、論理的に思考し問題を発見・解決していく力を育むことを目的とした問題」では、観察時の会話文や観察結果の図をもとにロボット掃除機を動かすためのフロー図を選ぶ問題での正答率が高く、論理

的に考える力が育っていると考えられます。

また、分類・区別集計結果における「自分で考えたことを伝える」については、正答率が良好な数値を示すだけでなく、無解答率も大阪府平均と比べて低く、物事を自分ごととしてとらえ積極的に考える姿勢が伺えます。

ESD(SDGs)の視点を取り入れた日頃の学習活動において、地球を取り巻く様々な課題に対して、今の自分たちにできることを考え、まとめ、発表する学習活動の積み重ねが成果につながっていると考えます。



## 創立150周年記念誌編集記



**「あなたは、どんな未来を描いていますか」**

記念式典まで約二か月となり、校内の準備にも拍車がかかります。9月12日には代表委員会の子どもたちが、記念誌に掲載する予定の未来へのメッセージをお昼のTV放送で呼びかけました。

### 児童のアナウンス

150年の間に、学校も生活も大きく変化してきました。  
これから先の未来も大きく変化していくことでしょう。  
新しい時代を生きる皆さんはこの先をどんな未来にしていきたいですか。  
どんな大人になりたいですか。  
この先、どんな世界になってほしいですか。  
皆さんが考えていることを教えてください。

